

全国難病センター研究会

難病センター ニューズレター

NEWS LETTER

60

2026 年 7 月 第60 号

事務局

〒064-0804 札幌市中央区南 4 条西 10 丁目 1004-5
スカイコーポラス 102 全国難病センター研究会
TEL 050-5482-3578
FAX 011-511-8935 (難病支援ネット・ジャパン)
mail: kitadesk@n-centerken.com
HP: https://www.n-centerken.com

厚生労働省補助金事業「難病患者サポート事業」

全国難病センター研究会第 42 回研究大会（大阪） 開催のご案内

<日 時>

2026 年 9 月 25 日（金）14:00～20:00

9 月 26 日（土）9:30～15:00

<会 場>

パナソニックリゾート大阪 2 階クリスタル B

〒565-0802 大阪府吹田市青葉丘南 10-1

TEL: 06-6877-0111

お申し込みフォーム



<https://x.gd/nJlJd>

上の QR コードを読み取るか、
研究会のウェブサイトからご入力ください。

ハイブリッド開催

特別企画 ワークショップ

発表募集 対面・オンライン

機器展示 災害時に役立つ機器

1 分間プレゼンテーション

全国難病センター研究会 事務局

〒064-0804

札幌市中央区南 4 条西 10 丁目 1004-5

スカイコーポラス 102

TEL 050-5482-3578

FAX 011-511-8935 (難病支援ネット・ジャパン)

E-MAIL kitadesk@n-centerken.com

WEB <https://www.n-centerken.com>

開 催 要 項

- 1. 名称** 厚生労働省補助金事業「難病患者サポート事業」
全国難病センター研究会 第42回研究大会（大阪）
- 2. 目的** 難病相談・支援センターの方向性の確立、運営・相談に従事する者の知識、技術等の資質向上を目的とします。また、医療、福祉、行政関係者、患者・家族団体とのネットワークの構築を図ります。
- 3. 主催** 主催 全国難病センター研究会
共催 一般社団法人日本難病・疾病団体協議会（JPA）
- 4. 会場** パナソニックリゾート大阪 2階クリスタルB
〒565-0802 大阪府吹田市青葉丘南 10-1 TEL: 06-6877-011
※対面及び配信（ZOOM）

5. 日時と主な内容（予定） ※内容は変更になる場合があります

●2026年9月25日（金）

- 13:00-14:00 受付
- 14:00-14:10 研究大会1日目開会（配信開始）・挨拶
- 14:10-16:55 **特別講演及びワークショップ**
「セルフヘルプ・グループとは何か？ —その機能と組み立て方—」
一般社団法人ライフストーリー・バンク代表理事／九州大学特別協働教員
高松里（たかまつさとし）
臨床心理士・公認心理師 井内かおる（いのうちかおる）
- 16:55-17:00 研究大会1日目閉会（配信終了）
- 17:00-17:50 機器展示（2階 ソレイユ）
- 18:00-20:00 交流会（配信なし対面のみ、食事と飲み物つき）

●2026年9月26日（土）

- 9:10- 9:30 受付
- 9:30- 9:40 研究大会2日目開会（配信開始）、事務連絡等
- 9:40-10:20 **特別報告**（講演30分、質疑応答10分）
厚生労働省健康・生活衛生局難病対策課課長補佐 月村洋介
「難病対策について」
- 10:20-11:55 一般発表等
- 12:00-13:00 昼食
- 13:00-14:55 一般発表、1分間プレゼンテーション等
- 14:55-15:00 研究大会2日目閉会（配信終了）

6. 参加費

- | | |
|----------------------|--|
| 大会参加費（現地参加、リモート参加共通） | 3,000円（資料代含む、介助者無料、機器展示のみは無料） |
| 1日目交流会（現地参加のみ） | 5,000円（飲食不要の方は無料） |
| 2日目弁当代（現地参加のみ） | 1,100円 |
| 宿泊費（9月25日一泊） | 9,000円（朝食付、ツインルームの1人利用）
10,000円（朝食付、トリプルルームの1人利用）
9,000円（朝食付、バリアフリールームの1人利用） |
- ※前泊も可能です。ご希望の方はお問い合わせください

7. 事務局

全国難病センター研究会
住所：〒064-0804 北海道札幌市中央区南4条西10丁目1004-5 スカイコーポラス 102
TEL:050-5482-3578 FAX: 011-511-8935（難病支援ネット・ジャパン内）
ホームページ：https://www.n-centerken.com E-MAIL: kitadesk@n-centerken.com

宿泊・食事のお申し込み方法

1、 宿泊日

2026 年 9 月 25 日（金）

2、 宿泊施設

部屋のタイプ朝食付	宿泊料金	確保数
ツインルーム 1 人利用 朝食つき	9,000 円	16
バリアフリールームの 1 人利用 朝食つき	9,000 円	2
トリプルルームの 1 人利用 朝食つき	10,000 円	12

上記料金には消費税・サービス料金が含まれています

3、 交流会参加・弁当

9 月 25 日（金） 交流会参加費 5,000 円

9 月 26 日（土） 昼食お弁当 1,100 円

4、 申込み方法

9 月 4 日（金）までに、申込フォームまたはメールにてお申し込みください。
なお、お部屋につきましては、病気や障害のある方を優先して部屋割りをさせていただきます。

お部屋に関してご希望がございましたら、申込フォームの備考欄にご記入いただくか、事務局までご連絡ください

お支払い方法

☆お支払い

研究大会参加費のお支払いは 2026 年 9 月 11 日（金）までに同封の払込取扱票でお支払いいただくか、下記の口座宛にお振り込みください。請求書が必要な方は、宛名、項目名などを事務局までご連絡ください。

●<郵便振替>

口座番号：02730-7-47845

名義：全国難病センター研究会

●<ゆうちょ銀行>

口座名称：全国難病センター研究会（代表者不要）

店名：二七九店(ニナナキュウ)

預金種目：当座

口座番号：0047845

●<北海道銀行>

口座名称：全国難病センター研究会 事務局長 永森 志織

店名：南一条支店（ミナミイチジョウ）

預金種目：普通

口座番号：1069892

発 表 要 項

1. 発表の方法

※今大会では、「災害支援」をテーマとした発表を優先させていただきます。

※発表のお申し込みが多数となった場合は、事務局にて選考の上、一部の発表につきまして
はご希望に添えない場合がございます。あらかじめご了承ください。

① 現地での口頭発表（発表時間 7~10 分+質疑 5 分・資料配付可）

正式な持ち時間はプログラム決定後に発表者にお知らせします。

② リモートでの口頭発表（発表時間 7~10 分+質疑 5 分・資料配付可）

正式な持ち時間はプログラム決定後に発表者にお知らせします。

③ 1分間プレゼンテーション（発表時間 1 分・現地及びリモート可・質疑なし）

研究報告ではなく、実践報告、お知らせなどのプレゼンテーションをお受けいたします。
抄録は不要です。応募多数の場合は抽選とさせていただきます。

④ 文書発表のみ（発表要旨を抄録集・記録集に掲載・口頭発表なし）

2. 申込方法

研究会サイトの申込フォームから入力してください。

その後、発表抄録をメールで事務局にお送りください。 送り先: kitadesk@n-centerken.com

1 分間プレゼンテーションの方は抄録は不要です。

3. 謝金について

今年度は厚生労働省補助金事業「難病患者サポート事業」を受託したため、講師、座長、発表者（①と②の口頭発表の方）には些少ですが謝金をお支払いする予定です（源泉徴収あり）。

発表申込者に後日、振込依頼書等をお送りいたします。なお、発表者が複数いる場合は代表者についてご記入ください。1 名分のみお支払いいたします。

4. 発表申込・発表抄録 締め切り

2026 年 8 月 18 日(火) AM 9:00

データ 締め切り

2026 年 9 月 17 日(木) AM 9:00 送付先: kitadesk@n-centerken.com

5. 発表の記録集発行、インターネット(YouTube)中継、DVD 収録について

発表内容を文字起こしして記録集を発行予定です。研究大会終了後に編集担当から校正のお願いをお送りいたしますのでご協力をお願いいたします。

今大会は YouTube での無料公開は行わず、リモート参加の方に限り配信いたします。

記録集、DVD 収録の可否をお知らせください。厚労省補助金事業のため、記録集、DVD は厚労省健康局・生活衛生局難病対策課に成果物として提出し、各県難病相談支援センターに送付する予定です。できる限りみなさまのご承諾をいただきますようお願い申し上げます。

【作成フォーム】

-
- The diagram illustrates the layout of a certificate. It features a large outer rectangle with a solid border. Inside this rectangle, at the top, is a smaller rectangle with a solid border. Below this, there is another rectangle with a solid border, and at the bottom, a large rectangle with a dashed border. Dimensions are specified: '上下余白 20mm' (top and bottom margins 20mm) for the top rectangle, and '上下・左右余白 20mm' (top, bottom, left, and right margins 20mm) for the outer rectangle. Content is placed within these rectangles: the top rectangle contains '例) ○○○の事例について' (Example) and '↑ テーマ' (↑ Theme); the middle rectangle contains '○○支援センター ←所属' (○○ Support Center ← Affiliation) and '○○○○ ←氏名' (○○○○ ← Name); the bottom rectangle contains '本文 (10.5 point)' (Main Text (10.5 point)). To the right of the main layout, a separate box lists '題名 (14 point)' (Title (14 point)) and '演者 (12 point)' (Presenter (12 point)), with a note '※2 枚目以降は不要です' (※2 pages and beyond are not required).
- 枚程度
してください。
載してください。
- 上下・左右
余白
20 mm
- 上下余白 **20mm**
- 例) ○○○の事例について
↑ テーマ
- 支援センター ←所属
○○○○ ←氏名
- 本文 (10.5 point)
- 題名
(14 point)
演者
(12 point)
※2 枚目以降
は不要です

- ・他の PC で表示する時に書式が崩れるのを防止するために下記の書式で作成してください。
- ・スライドサイズ： ワイド（16：9）
- ・フォント： ゴシック、明朝、メイリオ、Century、Arial
- ・スライド内にある程度の余白をつくってください。
- ・パワーポイントのファイル形式でお送りください。
- ・提出していただいたスライドは、事務局がチェックした後に書式等の変更をお願いする場合がありますので、ご協力をお願いいたします。
- ・現地発表の方は、事務局用のパソコンでスライドを表示し、発表者の方にリモコンで操作していただく予定です。
- ・リモート発表の方は、ご自身でスライドを共有して操作していただく予定です。
- ・ご自身の PC 持ち込みは基本にご遠慮いただいております。どうしても希望される場合は、事前に事務局までご連絡ください。

・その他、提出をお願いするファイルや注意事項については、お申し込みの方に後日事務局からご連絡いたします。ご不明な点は事務局にお問い合わせください。

1. 募集の内容

- ・難病患者の療養生活に役立つ福祉機器の発表と展示を募集いたします。
- ・企業発表と機器展示はセットです。機器展示を行う企業は企業発表セッションで自社の製品をご紹介します。

2. 発表の方法

- ・発表は現地での参加に限定です。リモートの参加はお受けできませんのでご了承ください。
- ・企業発表の時間は大会 1 日目の最後のセッションの予定です(1 社あたり約 2～3 分程度)。
- ・展示スペースは 1 団体あたり 1 ブース (長机 1 脚程度) です。
- ・一般発表と同様に事前に抄録 (1 ページ以内) を提出してください。
- ・紹介する製品のカタログを 100 部程度 (予定) のご提供をお願いいたします。
(カタログは当日配布資料に同梱して現地参加者全員に配布します。送付先、時期は別途ご連絡いたします)
- ・機器展示の時間は研究会初日の企業発表 (最後のセッション) の後、懇親会開始までの約 1 時間の休憩時間となります (希望により初日の受付開始から開会までの時間も可能)。研究会、交流会会場、機器展示会場とも同一建物内での開催であることから参加者に見てもらう時間を十分とっていただくことができます。
- ・発表申込多数の場合は、後日の調整で発表をお断りすることもありますのでご了承ください。

3. 申し込み方法

研究会サイトの申込フォームから入力してください。

発表抄録をメールで事務局にお送りください。 送り先: kitadesk@n-centerken.com

4. 参加費、謝金について

- ・企業発表・機器展示のみの場合は、参加費は不要です。
- ・資料 (記録集、DVD) をご希望の場合は、参加費 (資料代) 3,000 円をお支払いください。
- ・1 日目交流会 (5,000 円)、2 日目弁当 (1,100 円) をご希望の方は申し込みフォームにご入力の上、お振り込みをお願いいたします。
- ・企業発表・機器展示には謝金はございません。

4. 発表申込・発表抄録 締め切り

2026 年 8 月 18 日(火)AM 9:00

データ 締め切り

2026 年 9 月 17 日(木)AM 9:00

送付先: kitadesk@n-centerken.com

※申込多数の可能性もあるため 8 月 31 日(月)までに参加可否のご連絡を致します。
参加可の場合に限り、データの提出などをお願い致します。

5. 発表の記録集発行、インターネット配信、DVD 収録について

発表内容を文字起こしして記録集を発行予定です。研究大会終了後に編集担当から校正のお願いをお送りいたしますのでご協力をお願いいたします。

今大会は YouTube での無料公開は行わず Zoom ウェビナーで参加者のみに配信します。

大会内容は後日 DVD に収録いたします。

記録集、DVD 収録の可否をお知らせください。厚労省補助金事業のため、記録集、DVD は厚労省健康・生活衛生局難病対策課に成果物として提出し、各県難病相談支援センターに送付する予定です。できる限りみなさまのご承諾をいただきますようお願い申し上げます。

お申し込み方法

下の QR コードを読み取るか、研究会のサイトからご入力ください。

または必要事項をご記入の上、メールでお送りください。



<https://x.gd/nJlJd>

締め切り

発表申し込み締め切り	8 月 18 日 (火)
参加申し込み締め切り	9 月 4 日 (金)
参加費振り込み締め切り	9 月 11 日 (金)
キャンセル	9 月 14 日 (月)

※お申し込みフォームをご利用にならない方は、下記の事項をメールでお知らせください。

【お申し込みの必要事項】

名前、メールアドレス、所属、電話、住所、参加希望 (1 日目、2 日目、現地かりモートか)、交流会、宿泊希望の部屋タイプ、2 日目昼食弁当、報告集送付希望、DVD 送付希望

※開催要項、申込書等は、研究会のウェブサイトからダウンロードすることもできます

☆参加申込書等の送り先

全国難病センター研究会 事務局

〒064-0804

札幌市中央区南 4 条西 10 丁目 1004-5

スカイコーポラス 102

TEL 050-5482-3578

FAX 011-511-8935 (難病支援ネット・ジャパン)

E-MAIL kitadesk@n-centerken.com

WEB <https://www.n-centerken.com>



第42回研究大会 特別講演

セルフヘルプ・グループとは何か？

—その機能と組み立て方—

■ 開催概要

日時 2026年9月25日(金)
14:10 ~ 16:55
会場 パナソニックリゾート大阪
2階クリスタルB
方法 現地・オンライン参加
対象 難病相談支援員、支援者
患者当事者
患者会を運営している方など

■ プログラム

14:10 - 15:10
特別講演
「セルフヘルプ・グループとは何か？」
15:10 - 15:25 (休憩)
15:25 - 16:55
ワークショップ
(現地・オンライン参加可)

特別企画！

講師紹介

高松 里 (たかまつ・さとし) 先生

臨床心理士・公認心理師
(多文化間カウンセラー)
九州大学特別協働教員
一般社団法人ライフストーリー・バンク代表理事



1980年ころから、セルフヘルプ・グループの研究・実践を行ってきました。また、「サポート・グループ」(専門家により開催される)について概念化を行い、その展開を支援しています。グループを実際にどう組み立てるか、ファシリテーターの役割などについての講演やワークショップを行っています。福岡県・福岡市／北九州市の難病相談支援センターでは、「ピア・サポーター養成講座」を長く担当しています。

【主な著書】

- 「改訂増補セルフヘルプ・グループとサポート・グループ実施ガイド」(2004年初版、2021年改訂、金剛出版)
- 「ライフストーリー・レビュー入門」(2015年、創元社)
- 「サポート・グループの実践と展開」(2009年、金剛出版)等

講師紹介

井内かおる (いのうちかおる) 先生

臨床心理士・公認心理士師
児童相談所に21年間勤務、2025年に退職。



10代で両親がいなくなり苦労した経験があります。それが職業選択も含めたその後の人生に大きく影響していると感じており、経験を言葉にしてライフストーリーを紡ぐことに関心を持っています。

2000年頃から、高松が主催する継続型グループのメンバー、サポート・グループのファシリテーターなどで、グループ・アプローチに関わってきました。

【主な著書】

- 「パーソンセンタード・アプローチとオープンダイアログ 対話・つながり・共に生きる」(2023年、分担執筆、遠見書房)

つながることで始まる物語

患者会とは何か。

支援者にこそ知ってほしい、その機能と組み立て方

📧 お申し込み・お問い合わせ

参加方法: 対面(現地)およびオンライン配信(ZOOM)

吹田市のパナソニックリゾート大阪にて開催いたします。駐車場も完備されています。

主催: 全国難病センター研究会 (TEL 050-5482-3578)

お申し込みは、右記のQRコード、または公式ウェブサイトよりお進みください。

